

苫小牧市立清水小学校学校便り

# 清水の子



『未来を創造する  
清水の子の育成』

◇学びを広げる子  
◇思いやりあふれる子  
◇たくましさみなぎる子

TEL 33-7285

(メールアドレスが変更となっています)  
Eメール [simizu-es1@hokkaido.school.ed.jp](mailto:simizu-es1@hokkaido.school.ed.jp)  
第 2 号 平成 29 年 5 月 23 日発行



## 清水小学校の目指す教育

校長 一谷 浩之

桜の季節もあっという間に過ぎ、グラウンドでは子ども達が走り回り元気な声が響いています。4月にスタートした本校の教育活動も始動期を終え活動期に入ってきました。もうすぐ運動会の取組に入っていく時期です。

今年度のスタートに当たり、昨年度の保護者アンケートの結果等を反映した学校評価を受けて、清水小学校の今年度の進む道を教職員に示しました。示した重点を基に既に学校は動き出しています。皆さんにも学校の意図を理解して頂き、子ども達の教育を共に行って頂きたいとお示しさせていただきます。

### 【学習】「わかった できた 達成感」

授業を充実させます。教師の使命の一議は授業です。基礎を習得し、それを活用させる授業を研究構築します。今年は特に開成中学校と連携し小中のつながりを意識した体制を築きます。

### 【健康】「いっぱい遊んでつかれたよ」

健康な生活を送るための基本、体を作っていきます。日常的に運動に親しめるような工夫を更に展開します。昨年度は学校の新たな取組が保護者に充分伝わっていなかった反省を基に、積極的に情報を発信していきます。

### 【支援】「みんなと一緒に」

一人一人子どもの特性は違います。教室での様々な子どもの困り感の実態を正確に把握すると共に、担任外を含めた校内体制を整え指導に当たります。どの子にも適切な支援が行き渡る工夫をします。

### 【生活】「たのしく なかよく」

子どもが学校に来るのが楽しいと笑顔を見せられるように組織的な生徒指導の取組を行います。友達となかよく生活できる土壌を全教育活動の中で、子ども達と共に作っていきます。

この指針を基に計画し実践し、12月の学校評価（保護者アンケート）にて検証改善していきます。詳細は本校のHP（苫小牧市立清水小学校で検索）をご覧ください。